

レスパイト入院のご案内

「レスパイト (respite)」とは「息抜き、休息、一時中断」という意味の言葉です。

レスパイト入院とは、在宅介護における、介護者のサポートのための入院です。在宅環境の整備（例えばベッドの搬入、バリアフリーリフォーム、など）や介護者の病気や休息、旅行、冠婚葬祭などの事情により一時的に介護が困難となった場合などにご利用頂くことが可能です。

入院期間は数日から2週間程度が目安です（状況によりご相談に応じます）。また、一時入院ですので、ご自宅にお戻り頂くことが前提となります。

急性期治療や検査を目的とした入院ではありませんので、原則として、治療や特殊な検査、各専門科の診察は行うことができませんが、入院中に病態が変化した場合は、適宜検査や治療が必要となる場合があります。

また、ショートステイなどとは異なり、医療保険を利用した入院であり医療体制でのケアとなりますので、自宅やショートステイにおけるケアやリハビリテーションなどと同等のケアは提供できない可能性があります。

近年の実績は以下のとおりです。

	レスパイト入院患者数（人）
平成 26 年度（7 月-3 月）	7
平成 27 年度（4 月-3 月）	25
平成 28 年度（4 月-9 月）	11

※ ご利用にあたりましては、まずはかかりつけ医またはケアマネージャーにご相談下さい。